

## 2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330312052	保育の心理学 Developmental Psychology	岡谷 ゆい			2	必修	1後期
<b>科目の概要</b>							
現代の子どもと家庭を取り巻く課題解決に向け、四大精神の実践と社会人として自立した保育・教育者の育成を目指します (DP1, 2, 5)。保育・教育者に必要な心理学に関する専門的知識・技能を身につけ、子どもと家庭を支援することができるよう学びを深めていきます (DP3, 4)。現代における子どもと家庭を取り巻く心理的な課題を学び、解決に貢献できるよう自己の潜在能力を高めていきます (DP6)。乳幼児健診の発達相談や児童発達支援事業の心理士としての経験に基づき、子どもと家庭への支援について話をします。							
<b>学修内容</b>				<b>到達目標</b>			
① 保育・教育に必要な心理学的知識を学び、子どもの発達を捉える視点について理解する。 ② 乳幼児期から学齢期の子どもの発達を理解した上で、保育・教育実践の具体的方法を学ぶ。 ③ 様々な発達観や発達論について理解し、心理学に基づく子ども理解の考えを深める。 ④ 子どもの発達と保護者理解の視点を学び、支援と課題解決の方法を検討する。 ⑤ 保育・教育現場における事例をもとに、多角的な視点での評価と支援の方法を学ぶ。				① 保育・教育に必要な心理学的知識を理解し、子どもの発達を捉えることができる。 ② 子どもの発達を理解した上で、保育・教育実践の具体的方法を考えることができる。 ③ 様々な発達観や発達論を理解し、心理学に基づく子ども理解と保育・教育実践ができる。 ④ 子どもの発達と保護者理解の視点を理解し、支援と課題解決の方法を検討することができる。 ⑤ 保育・教育現場における事例をもとに、多角的な視点での評価と支援の方法を検討することができる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>					
前に踏み出す力	主体性	毎回の授業の目標や目的を理解し、積極的な姿勢で授業に取り組むことができる。					
	働きかけ力	授業の疑問点について、友人や教員とコミュニケーションを図りながら解決することができる。					
	実行力	予習・復習を欠かさず、毎回の授業に能動的な姿勢で参加することができる。					
考え抜く力	課題発見力	日頃から関心をもって情報収集し、自ら課題を見つけた上で授業に参加することができる。					
	計画力	計画的に学習を進めることができる。					
	創造力	課題に対して、多様な視点から問題を捉え、課題解決に向けて考えることができる。					
チームで働く力	発信力	必要な時に、意見を述べたり、発表したりすることができる。					
	傾聴力	相手の話を聴く姿勢ができており、考えを巡らせながら他者の意見を受け入れることができる。					
	柔軟性	多様な意見を取り入れ、他者の意見を踏まえて自身の考えを見直したり修正したりすることができる。					
	状況把握力	グループワークなどの際に、自分の役割を意識しながら立ち回ることができる。					
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など授業に支障をきたす行動をせず、課題の提出期限などを含むルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力	多様な意見や考え方を取り入れる中で、保育・教育者に必要な自己覚知を深めることができる。					
<b>テキスト及び参考文献</b>							
テキスト：『保育の心理学 演習ブック』 松本峰雄 監修 ミネルヴァ書房 ISBN : 9784623090662							
参考文献：『実践に活かす 保育の心理学』 原口喜充 編著 ミネルヴァ書房							
その他、必要に応じて参考文献の紹介や資料を配布することがあります。							
<b>他科目との関連、資格との関連</b>							
「教育心理学」で学んだ知識・技術を活用します。 「教育相談（カウンセリングを含む）」や「子ども家庭支援の心理学」の基礎となる科目です。 資格：保育士							
<b>学修上の助言</b>				<b>受講生とのルール</b>			
テキストは、毎回の授業に必ず持参してください。 その他、配布資料を綴じておくためのファイルや、ノートなどは必要に応じて用意してください。				保育・教育者になって、子どもや保護者と接している自分自身をイメージしながら授業に取り組んでください。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	60	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>評価にあたって重視する観点は、以下の3点です。                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①講義内で扱った用語・理論・概念が理解できているか。</li> <li>②講義内に扱った理論を保育・教育の実践にあてはめて考えることができているか。</li> <li>③授業の内容について、自分なりの考えを持つことができているか。</li> </ol> </li> <li>pisa型学力の評価方法について                             <ul style="list-style-type: none"> <li>知識の獲得（保育の心理学の理論と用語について理解できている）：50%</li> <li>知識の活用（保育の心理学の理論に基づき、具体的な支援方法を考えることができている）：30%</li> <li>知識の解決（多様な子どもと家庭について理解し、保育の心理学の理論を用いて課題解決の方法を提案することができている）：20%</li> </ul> </li> </ul>		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
	平常評価	小テスト		0	①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
		レポート		30		①	✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>○毎回の授業で記入するミニッツペーパー（10%）</li> <li>○動画資料やグループディスカッションの感想レポート（20%）</li> <li>評価にあたって重視する観点は、以下の3点です。                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①意欲的に取り組むことができているか。</li> <li>②毎回の授業内容を理解することができているか。</li> <li>③授業の感想や疑問点を整理することができているか。</li> </ol> </li> <li>ミニッツペーパーおよび感想レポートは、次回授業時にフィードバックを行います。</li> <li>pisa型学力の評価方法について                             <ul style="list-style-type: none"> <li>知識の獲得（保育の心理学の理論と用語について理解できている）：50%</li> <li>知識の活用（保育の心理学の理論に基づき、具体的な支援方法を考えることができている）：30%</li> <li>知識の解決（多様な子どもと家庭について理解し、保育の心理学の理論を用いて課題解決の方法を提案することができている）：20%</li> </ul> </li> </ul>
						②	✓	
						③	✓	
						④	✓	
						⑤	✓	
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		0		①		
						②		
						③		
						④		
						⑤		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10		①	✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例」に記載の通りです。保育の心理学では、特に以下の6つを重視します。</li> <li>主体性：毎回の授業の目標や目的を理解し、積極的な姿勢で取り組むことができる。</li> <li>働きかけ力：授業の疑問点について、友人や教員とコミュニケーションを図りながら解決することができる。</li> <li>実行力：予習・復習を欠かさず、毎回の授業に能動的な姿勢で参加することができる。</li> <li>課題発見力：日頃から関心をもって情報収集し、自ら課題を見つけた上で授業に参加することができる。</li> <li>創造力：課題に対して、多様な視点から問題を捉え、課題解決に向けて考えることができる。</li> <li>規律性：無断欠席、遅刻、居眠り、私語など授業に支障をきたす行動をせず、課題の提出期限などを含むルールを守ることができる。</li> </ul>		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<ul style="list-style-type: none"> <li>保育の心理学に関する基本的な知識・技能について、それぞれの事項を関連づけながら全体像を説明することができる。</li> <li>保育の心理学について多角的に考察し、それを明快に整理し表現することができる。</li> <li>様々な立場や考え方に十分配慮しながら、保育の心理学の理論に基づく教育実践に取り組み、説得力のある解釈や解決案を提示できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育の心理学に関する基本的な知識・理論について、その一部を説明することができる。</li> <li>保育の心理学についての一側面を考察することができるが、その表現が不十分である。</li> <li>保育の心理学の理論に基づく教育実践に取り組むことができるが、様々な立場や考え方への配慮が不十分である。</li> </ul>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション／ 子どもの発達を理解することの意義 授業の目的と進め方、 授業計画について説明 します。 保育・教育者が発達と 心理学を学ぶ意味を学 びます。	講義 グループワーク グループワークディス カッション ミニッツペーパーの作 成	授業の目的と進め方について理解できた。 保育・教育者が発達と心理学を学ぶ意味をおおよそ理解することができた。	(予習) テキストを全体的に読んでみる。p10-25をよく読み、理解しておく。 (復習) 配布資料とPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	子どもの発達と環境 発達に影響する遺伝と 環境の考え方を学びま す。	講義 グループワーク グループディスカッ ション ミニッツペーパーの作 成	子どもと環境の相互作用についておおよそ理解することができた。 子どもの発達に関連する遺伝と環境について考えることができた。	(予習) テキストp26-37をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	発達に関する理論 子どもの発達に関する 理論と発達課題につい て学びます。	講義 ミニッツペーパーの作 成	発達理論と発達課題についておおよそ理解することができた。	(予習) テキストp38-47をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性
4	子ども観と保育観 社会の変化と子ども 観・保育観を学びま す。	講義 グループワーク グループディスカッ ション ミニッツペーパーの作 成	子ども観と保育観についておおよそ理解することができた。 子どもを取り巻く問題と保育の課題について考えることができた。	(予習) テキストp48-55をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	社会情動的発達 感情と社会性の発達、 子どもの他者理解につ いて学びます。	講義 ミニッツペーパーの作 成	感情と社会性の発達についておおよそ理解することができた。 子どもの自己と他者の理解についておおよそ理解することができた。	(予習) テキストp58-67をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性
6	身体的機能と運動機能 の発達 子どもの身体と運動機 能の発達について学び ます。	講義 ミニッツペーパーの作 成	身体的機能と運動機能の発達についておおよそ理解することができた。	(予習) テキストp68-77をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性
7	認知の発達 認知発達の概要と乳幼 児期の認知発達につい て学びます。	講義 ミニッツペーパーの作 成	認知発達の概要と乳幼児期の認知発達の特徴についておおよそ理解することができた。	(予習) テキストp78-99をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性
8	言語の発達とコミュニ ケーション① 乳児～ 幼児期前期 言語の発達と言語活動 について学びます。	講義 グループワーク ミニッツペーパーの作 成	言語の発達と言語活動についておおよそ理解することができた。 子どもの言葉の使い方について考えることができた。	(予習) テキストp100-109をよく読み、理解しておく。 (復習) 配布資料とPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	言語の発達とコミュニケーション② 幼児期前期～幼児期後期 言語活動と保育者のかかりについて学びます。	講義 グループワーク ミニッツペーパーの作成	言語の発達と言語活動についておおよそ理解することができた。 子どもの言葉の使い方について考えることができた。	(予習) テキストp110-117をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	発達に偏りのある子どもの理解と支援 乳幼児期にみられる発達障害とその発達について学びます。	講義 ミニッツペーパーの作成	発達障害の概要と支援についておおよそ理解することができた。	(予習) テキストp118-130をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性
11	乳幼児期の学びに関わる理論 学びの理論と動機づけ、学びの特性について学びます。	講義 ミニッツペーパーの作成	学びの理論と動機づけ、学びの特性についておおよそ理解することができた。	(予習) テキストp132-163をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性
12	遊びの発達 保育現場で見られる遊びの発達とその意義について学びます。	講義 グループワーク ミニッツペーパーの作成	遊びの発達とその意義についておおよそ理解することができた。 子どもの遊びと発達の関係について考えることができた。	(予習) 配布資料をよく読み、理解しておく。 (復習) 配布資料とPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
13	発達を支えるアタッチメント アタッチメントの理論や重要性について学びます。	講義 DVD視聴と感想レポート ミニッツペーパーの作成	アタッチメントの理論と重要性についておおよそ理解することができた。 DVD視聴を通して、子どもとのかかわりを考えることができた。	(予習) 配布資料をよく読み、理解しておく。 (復習) 配布資料とPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性
14	虐待から考える発達 虐待が与える子どもへの発達への影響について学びます。	講義 DVD視聴と感想レポート ミニッツペーパーの作成	虐待が子どもの発達に与える影響についておおよそ理解することができた。 DVD視聴を通して、子どもとのかかわりを考えることができた。	(予習) 配布資料をよく読み、理解しておく。 (復習) 配布資料とPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性
15	学びを支える保育／総括 授業全体のふり返りとまとめを行います。	講義 ミニッツペーパーの作成	これまでの授業内容をふり返り、用語の整理や要点を確認することができた。	(予習) これまでの授業内容をふり返り、要点を確認しておく。 (復習) これまでの授業内容を整理し、実践に活用できるようにする。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力